

平成 24 年度猪名川・藻川河川保全利用委員会報告

平成 24 年度の猪名川・藻川河川保全利用委員会では、勉強会および委員会が開催された。その概要は以下のとおりである。

■ 平成 24 年 11 月 21 日（水）勉強会

猪名川河川事務所ですべて初めて、運動公園や緑地の占有者（自治体の担当者）の方々に出席していただき「猪名川・藻川河川保全利用委員会勉強会」を開催した。

1. 講演（服部 保 兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 教授）

猪名川・藻川河川保全利用委員会の委員でもあります、兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 服部保 教授に、

「猪名川流域の概要・河川の機能等について」

「危惧種の現状と生物多様性保全の重要性」

「生物多様性保全に関する法整備の変遷と各市町の取り組み」

「生物多様性の現状の中の猪名川の自然」

「川らしい利用に向けた環境学習等各種提案と事例紹介」

について、ご講演いただいた。

2. 環境保全・利活用に関する取り組みについて

猪名川・藻川河川保全利用委員会 事務局より、

・河川整備計画とは

・川らしい利用の促進

・保全利用委員会の役割について

・猪名川・藻川保全利用委員会の開催状況

・淀川水系の他河川における、川らしい利用の事例

について、説明を行った。

3. ワークショップ

出席いただいたみなさんに、上流チーム（川西市・池田市）・下流チーム（伊丹市・尼崎市）に分かれ、それぞれの対象案件（A公園・B公園）について、「川らしい利用」のためにどのような対策ができるかアイデアを出し、発表をしていただいた。

■ 平成 25 年 2 月 15 日（金）委員会

1. 報告事項

1. 平成 23 年度委員会の議事概要、ならびに平成 23 年度の個別占用案件の許可更新の状況について事務局から説明し、了承を得た。
2. 勉強会の報告を行った。
3. ドラゴンランド（川西市）の変更許可に関する報告を行った。

2. 個別占用案件の審議

1. 占用者から利用状況や環境への配慮等の報告を受けた上で、委員から以下のような意見が出された。

【個別審議案件】猪名川第 1・第 2 運動公園（伊丹市）、
猪名川河川敷緑地（伊丹市）、猪名川河川敷公園（尼崎市）、
藻川河川敷公園（尼崎市）、緑地広場（尼崎市）、
下加茂公園（川西市）

猪名川第 1・第 2 運動公園（伊丹市）

- ・レキ河原が整備されている左岸も生き物観察に適しているので、左右岸とも利用すればより効果的と思う。
- ・小学生の環境体験学習や、市立昆虫館の取り組みなどについて、スポーツ利用者へ占用者は積極的に働きかけ等を行って欲しい。

猪名川河川敷緑地（伊丹市）

- ・運動公園ではないので、この緑地はのぞましい形である。
- ・伊丹市の生物多様性重点地域に、是非入れて頂いて、チガヤ群落の再生等に取り組んで頂きたい。
- ・地域住民や近隣の学生も取り込んで植生の見守り等行って頂ければより良くなるだろう。
- ・低水護岸などについて、物理的な横断方向の連続性を、管理者・占用者等、協力して少しでも回復するよう取り組んでいって頂きたい。

猪名川河川敷公園（尼崎市）

藻川河川敷公園（尼崎市）

- ・生物多様性推進のため、是非、オギ・チガヤ等の群落の調査を実施されたい。
- ・グラウンド周りの草刈りについては、草は袋詰めにして処理する等、自然にやさしい処理方法を進めて頂きたい。
- ・テニスコート周りの緑地に関しても、是非積極的に援助・関与して頂きたい。

緑地広場（尼崎市）

- ・外来種の種類等の調査について、是非とも進めていただきたい

下加茂公園（川西市）

- ・生物多様性保全のため、外来種伐採を進めて頂きたい。
- ・種類の特定などについては、委員の協力も仰いで進めて頂きたい。